

ごあいさつ

更新された記録的な猛暑、災害が続いた半年間を越え、みなさまいかがお過ごしでしょうか。とても暑かった7月の木工作教室。子どもたちの熱意に脱帽！

きょうは、あつかったけどたのしかったです。(3年)

がんばりすぎてあせがたくさんでました。しかもとても楽しかったし、

つかれたし、とてもがんばってやったので、・・・(3年) (木工作教室感想から)



絵 松崎怜

茨海小学校

登場人物は「私」以外は**全員きつね**。



明野子ども美術館の賢治祭は、手仕事講座に参加する子どもたちのイメージをまとめて観客参加型劇に仕立て上演しています。今年のお話は「茨海小学校」。

季節は秋の入り口。「茨(野ばら)には青い実がたくさんつき、かやはもうそろそろ穂を出しかけていました。」昨年のお話、「十力の金剛石」でルビーにたとえられていた野ばらの赤い実のまだ青い頃。茨の茂みや**すずめのかたびら**など野原の身近な植物を背景に、登場人物は語り手の「私」以外は全員**きつね**です。

あらすじ

「私が茨海の野原に行ったのは火山弾の手頃な標本を採るためと、それから、あそこには野生の浜茄が生えているという噂を、確かめるためとでした。」そのうち狐の小学校の授業参観に入りこんでしまう。

うそではないのです。



「ただくれぐれも云って置きますが狐小学校があるといってもそれはみんな私の頭の中にあつたと云うので決してうそではないのです。

うそでない証拠にはちゃんと私がそれを云っているのです。

もしみなさんがこれを聞いてその通り考えれば

狐小学校はまたあなたにもあるのです。」(「茨海小学校」より)

2年前に書かれた賢治のデビュー作、雪景色と狐の学校が舞台の「**雪渡り**」に似た設定ですが、狐の学校生徒の紺三郎に信用され、幻燈会の入場券をもらった小学生の四郎とかん子と違って、招待状を持たない(しかも、さも招待されたかのようにふるまおうとする)おとなの私。

「童話は作者の心象スケッチの一部」



賢治は自分の詩を**心象スケッチ**と呼んでいますが、自分の童話についても

「この童話集の一例は実に作者の心象スケッチの一部である。それは少年少女期の終り頃から、アドレッセンス中葉に対する一つの文学としての形式をとつてゐる。」(『注文の多い料理店』広告文より)

「どうしてもこんなことがあるやうでしかたないといふことを、わたくしはそのとほり書いたまでです。」(『注文の多い料理店』序より) (アドレッセンス：12,3歳～20歳前後)

お話に合わせて、へんり未来さんがテーマ曲や歌を作曲、ヒロコダンススタジオの柳宏子さんには振り付けを作っていただきます。歌ったり踊ったり、コロナ前に少しもどって、♪ 楽しみましょう ♪

当日お話をしてくださる研究家の横山英行さんは、

「(お話の中では)人間よりきつねの方がよっぽどまじめだよね」

明野子ども美術館 代表 松崎春子



運営委員会より

昨年度も会員の皆様のカンパとご協力で充実した活動を行うことができました。

今後とも明野子ども美術館の活動をご理解いただき、カンパと会員継続をお願いいたします。

<明野子ども美術館の賢治祭>音楽CDも好評発売中！2000円です。あわせてお申込みください。

そのうち15%は東日本震災支援活動に使わせていただきます。

明野子ども美術館運営委員会一同

カンパと会費 振り込み郵便口座

ゆうちょ銀行からは 00210-4-027186アケノコドモビジュツカン

ゆうちょ銀行以外からは ゆうちょ銀行〇二九店当座0027186 アケノコドモビジュツカン

2025年 前期活動報告 「かたりあい」を大切に

5・25 (日) おはなしを楽しもう

10:00~12:30

会場 須玉ふれあい館展示室

宮沢賢治作<茨海小学校>

講師 溝口朗読サークル代表永田京子さん

いろいろなキツネのイメージができて楽しかったです。 ~参加者の感想から~
 おもしろそうなじゅぎょうがあつていいな。(4年) きつねの授業を受けたい。(中3)

茨海小学校の野原を描いた短いけれどすばらしい情景描写の部分を朗読指導していただきました。

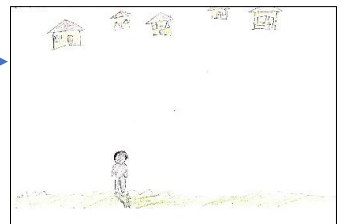


朗読指導の表示大書は金子美咲さん。グラフや表は岡島千代子さん。イラストは松崎怜さん制作。

感想を絵に描いたり語り合つて、思いをわかちあいました。

感想から

- 朗読最後のシーン「ゆっくりと、家へかえりました」という言葉がとても印象に残り、少しすがすがしい気持ちになりました。この絵をかくときも想像して書きました。(5年)
- 校長先生がきつねの子を諭す場面、接し方が素敵だなと思いました。きつねの子供達、すごく無邪気なのに、学んでいる内容が高度でびっくりしました。この朗読会は年齢も考えも様々な人が集まって意見を交換できる場は、とても貴重だと思いました。(保護者)



雲をパステルで描いたり、感想用紙のイラストを利用して描き足している絵やリアルな絵も。校長先生のイメージもさまざま



8・5 (火) 料理をつくろう

10:30~13:00

会場 須玉ふれあい館調理実習室

講師 前 京王プラザホテル 現レストラン アルポルト 友国稔行シェフ

どの工程もシェフがお手本を示し、子どもたち全員が力量に合わせてメニューごとに分かれて調理を体験。

ト斯卡ーナ風パンサラダ
パンツァネッラ



刃物の使い方
マンツーマンで

パンと温野菜の担当



鶏ささみ肉の黒ゴマ衣焼き
火山弾みたて



自分でできるかたづけを進んで。最後の味を調えるところはシェフが

感想から

- 自分で作った料理はとくにおいしくて、ほっぺたがおちそうでした。先生が言っていたことも参考にします。(5年)
- とても楽しくつくれました。はじめて食べた物があって、すべてとてもおいしかったです。パンのサラダがとくにおいしかったです。いろどりもよくて、見た目もきれいでした。家でも作ってみたいです。(3年)
- 初めて食べたので「こんな食べ方があるんだ!」とびっくりした。特に、とり肉の黒ゴマ衣焼き。やわらかく、こうばしい。パンのサラダは作り方が独特で楽しかった。また、いろどりも味もバランスも最高だった。(6年)
- 私が一番おいしかったと思ったのは自分たちで作ったサラダです。先生が入れた調味料の量や名前がいつもとは違うということが印象に残ったことが一番の理由だと思います。(中2)
- 栄養バランスや彩作りやすさなどたくさん考えてメニューを作っているんだとわかるメニューでした。(中1)

物語<茨海小学校>に ちなんだシェフ考案のお料理

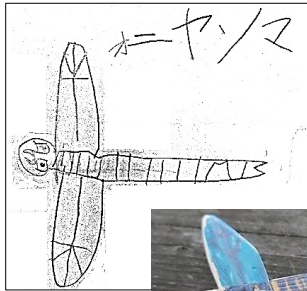
トスカーナ風パンサラダ パンツァネッラ
野原で持っていたパンを食べようと思ったら・・・
Panzanella

鶏ささみ肉の黒ゴマ衣焼き、火山弾みたて
食物の中で、滋養に富ませておいしく・・・
Pollo supreme e sesame nere al croccante

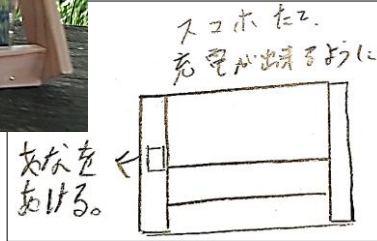
ローズヒップジャムのクロスタータ
茨海の野原に、野生の浜茄(ローズヒップ)
Crosstata di marmellata rosa selvatica

「じぶんの（思う）とおりにできてうれしかったです。」(1年) 感想文から

参加当日までに、イメージを絵や言葉でおしえていただいて、一人ひとりと相談し、参加できる日数や力量に合わせて設計し材料を用意しておきました。

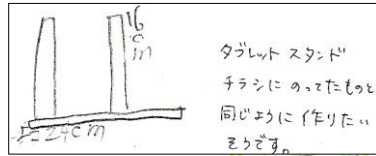


スマホたて 3年

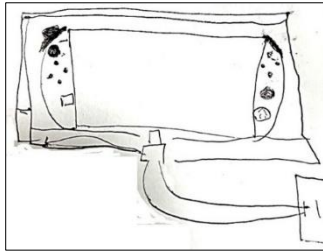


いつも使うペンが全部入るペンケース 4年

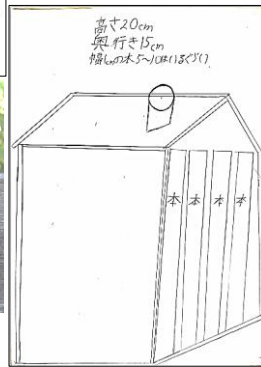
オニヤンマ 2年



タブレットスタンド 3年



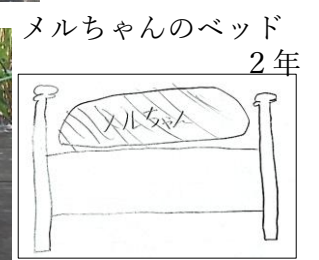
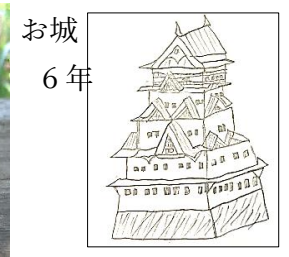
タブレットスタンド 3年



本の家 5年



パチンコゲーム 2年



「こまっている人におしえられてうれしかったです。」(3年) 感想文から

一人ひとりていねいに指導し、学年もこえて、初めて会った仲間とも助け合いました。

